



2021年 新年号 第28号

ぼうざぶろう  
増田望三郎の  
市議活動だより



みなさん、こんにちは。安曇野市議会議員の増田望三郎です。安曇野市政が市民にとって身近になるために、虹 (= Rainbow レインボウ) の架け橋となるよう活動報告をお届けします。望三郎の活動はブログやフェイスブックでもどうぞ。→「増田望三郎」で検索。

●プロフィール  
大分県出身 51 歳。東京経由で安曇野に移住し 17 年目に。三郷小倉に妻と子ども、妻の両親の 3 世代で暮らす。自給の農業をしながら、出会いと体験の宿『安曇野地球宿(ちきゅうやど)』を経営。安曇野市議、現在 2 期目。好きな言葉は『出会い、共感、展開』

### 巻頭言 議会の機能発揮！

昨年 11 月の臨時議会で、市立認定こども園と幼稚園の年少児以上のクラスにエアコン設置をする補正予算案を議会は全会一致で可決しました。これまでは年少未満児クラスにはエアコンがありませんでした。今回の議決で、来夏にエアコンが間に合うことになりました。この件、安心された保護者の皆さんも多いのではないのでしょうか。信州の夏はもはや涼しくありませんからね。さてこのエアコン設置について議会がどう関わったのかが今回の話。単に議会で議決しただけではないのです。以下、私目線になりますが説明を。

① 6 月中旬に保護者からの相談を受ける  
エアコンが年少児以上クラスに設置されていない状況を、私も含めて何名かの議員が保護者から意見を頂く。

② 7 月中旬に委員会で課題共有、要望にまとめる  
この課題を扱うのは、私も所属する福祉教育委員会。委員会の中でシェアし議論を重ね、委員会の総意として市にエアコン設置の早期対応の要望を挙げることを決定。

③ 8/27、市に要望書を提出  
議長から市長に、議会からのコロナ関連の政策提案として、エアコン設置の早期対応を含

めた 4 項目の要望書を提出。

④ 臨時議会でのエアコン設置含む補正予算案を議会で議決



この①～④が議会の関わりです。  
※この課題、議会が要望したから実現したということではなく、市としても当然認識していたわけで、今年度の当初予算で子ども園の室温を調査する予算を組んでいました。その調査結果(室内がとても暑かった)も設置決定の根拠になったわけです。  
議会の現状は、様々な課題について議員が個人として議会一般質問で意見するということが多く、議会総体として提案するという過程がさほど多くありません。今回は②で委員会の共通課題として捉え、意見交換をして要望としてまとめたこと。さらにそれで終わらずに、③の議長からの議会要望として市長提案まで漕ぎつけたこと。このように一議員の提案ではなく、チーム議会としての提案ができ

たことが、市の早期対応を促し、臨時議会での補正予算案提出と議会議決となり、来夏に間に合うエアコン設置となったと捉えています。この文章を行政の方が読んだら、「議会に言われなくても、やったよ。」と言われるかもしれませんが。

今回のように課題を捉え、それを議員間で共有、議論し、まとめ上げたものを議会として市長に要望あるいは政策提案することが議会の役割であり、機能を発揮したと言えます。安曇野市議会、次の課題を捉え、次の提案をしていきましょう！

### 安曇野まちづくりトークのご案内

議会報告を兼ねて安曇野のまちづくりを市民

と議員が車座で話し合う「安曇野まちづくりトーク」を開催します。どうぞご参加ください。

♪日時：1月24日(日) pm2:00～4:00

♪場所：穂高会館

### 自然保育議連のシンポ開催

私が事務局を務める県内有志の県市町村議員で作る自然保育推進議員連盟で初のオンラインシンポジウムを企画しました。

国、県、市町村の議員、職員、保育関係者ら約 100 名が参加し、自然保育で育った子どもたちの小学校での継続的な学びを行う等の課題を共通認識としました。

### サポーターからの応援メッセージその 27



なかばやし かよこ  
中林嘉世子さん(明科/中林手技整体)

私は東京から安曇野に移住してきて、来年 3 月で 10 年になります。昨年 10 月に突然、我が家に隣接する休耕地に、事業型の太陽光発電施設を建設する計画説明会の知らせを受け取りました。平穏で落ち着いた住宅街の只中への発電施設を建設する計画であり、反対の意思を表明するにしても、まずは安曇野市としての太陽光発電施設建設への考え・指針を聞きたく、またこれからどのように私たちは反対していけばよいのかを、望さんに連絡をしました。望さんと小林純子議員(望さんが声をかけてくれました)は、何回も隣接する 3 家族へ足を運んでくださり、相談ののってくれました。その結果、10 月にこの事業計画は安曇野市への土地利用申請が不承認となり、事業計画は白紙にすることができました。

この 1 年間の望さんとの関わりの中で、望さんのフットワークの軽さ&柔軟に物事を受け止めていく力に、さらに議員としてのたくさんの経験から、冷静に「今」を分析していく力と良い意味の慎重さが増し加わったように感じました。「熱いハートにクールな頭」ってことでしょうか(笑)。人とのつながりを大切に、常に次世代への良きビジョンを見続ける望さん。これからも、期待して応援していきます。

## 12月定例会の一般質問

### 《質問》安曇野への人の還流を 起こす2つの提案

【解説】コロナ禍によりテレワークでの働き方が進み、どこでも働ける時代、すなわち、暮らすまちを選べる時代になりつつあります。このチャンスを生かして、安曇野市が選ばれるまちになるよう、人の還流（移住促進と関係人口の拡大）を起こす2つの提案をしました。

※テレワークとは「tele = 離れた所」と「work = 働く」をあわせた造語。ICT技術を活用し、時間や場所の制約を受けずに、柔軟に働く形態。ネット環境さえあれば仕事ができるので、これを機に都会を離れて地方へ移住する動きも出てきています。

参考動画)

『テレワークの推進  
～脱サラせずに地方移住～』



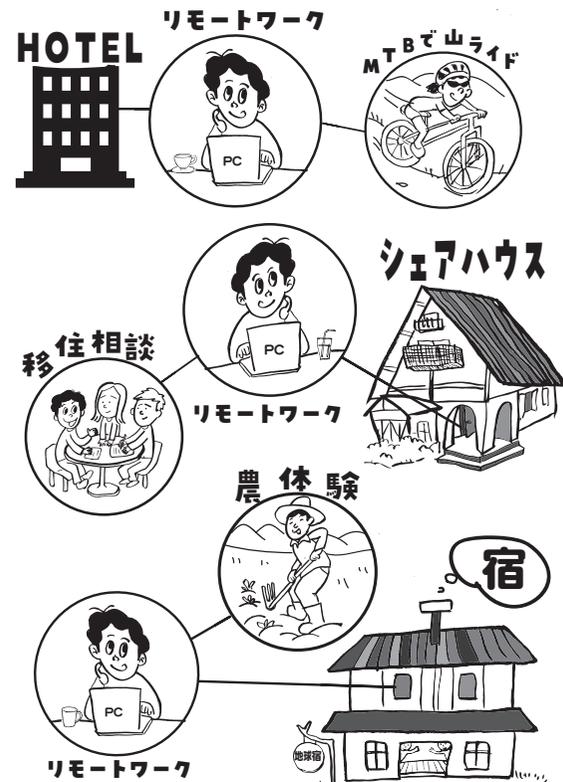
**望市議** コロナは企業にテレワークを進めさせ、どこでも働ける状況を生み出した。それにより脱サラせずに地方移住ができるようになった。テレワーク環境が整備されていれば、生活環境の良い地方で暮らそうと考える人の還流が起きる。このチャンスを活かすか。

**政策** テレワーク推進の必要性は、今の時代から考えて理解できる。

**望市議** では行政はどういう役割を果たすのか。コロナで税収悪化が確実で、安易な拠点整備はできない。センター的な拠点ではなくて、民の力を生かして、プラスアルファの魅力や機能を持った多様なテレワーク拠点づくりを進め、それをつなげて発信してはどうか。

**政策** 就労環境の整備として、また移住促進の視点からもハード事業に頼らない、民の力を活用したソフト事業は大いに期待できる。

**商工** 多様なコンテンツを持つ民間の多様なテレワーク拠点は安曇野に合う。事業者間をつなぎ、巻き込むキーマンの存在が必要。事業を牽引していく皆さんと行政等機関が意見交換する場を設け進めるべき。



**望市議** 中長期で滞在できる生活拠点として、関係人口を拡大するためのシェアハウスの整備は。

**政策** 一般的に需要は増加しているが、本市のニーズがどれほどのものか調査が必要。移住セミナー参加者、お試し住宅の利用者から実際の声を聞いてみたい。

**市長** 四季を通じた安曇野を知るには、滞在期間を長くして、風土、気候、人との付き合いを大切にできる仕組みづくりが必要。

**望市議** Uターン施策につながる「あづみの学生応援援」はただ地元農産物荷物を送るだけでなく、安曇野を離れた学生たちとどのような関係を構築していくのか、一歩踏み込んだ具体的な仕掛けを作っていくことが必要では。

**政策** 品物を送るだけでなく、市政の情報、イベントのお知らせ、Uターンのための就職情報なども希望する学生さんには提供をする。市のプロモーションとして進めていく。  
政策=政策部長、商工=商工部長

### 5Gに慎重な自治体対応を求める陳情は不採択

「社会はデジタル変革に向かっており、私もそれを推進する考えです。一方、5G（第5世代移動通信システム）導入による電磁波の健康への影響は詳細が明らかになっていません。化学物質や電磁波過敏症など、現代社会で生きづらさを抱える方たちに配慮できる社会を目指すべきです。」と賛成討論しましたが賛成少数で不採択となりました。

### 市政の財源不足について

終わりの見えないコロナ禍への対策として、市は様々な支援策を打っています。議会としてもそれを承認していますが、一方で市の財政状況は大丈夫なのでしょうか。企業の減収が見込まれる中、新年度予算は試算段階ではありますが、市税減収は約9億円、一般財源は約20億円の減額になる見込みです。市長も「かつてない財源不足が予想される。」と危機感を現しています。

新年度予算案の発表は2月になりますが、市の事業は厳選され、歳出規模は抑制されることとなります。長引くコロナ禍の中で市民生活の安定を何とか維持できるように、議員としても市の財政状況と行政運営を今まで以上に高いレベルでチェックしていかなければなりません。

生活相談含め、心配ごと、困りごとについて気軽に相談ください。

携帯 080-5486-6111

メール boetu@d6.dion.ne.jp

## 望三郎市議が行く!

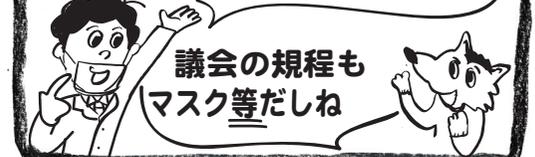
第28話

### 『議会をもっと面白く!』

出演☆望市議 にじと ピース



マスクだと表情が伝わらないでしょ! 僕の質問を行政に言葉だけでなく表情も含めて伝えたかったんだよ



議員も行政もタダ原稿を読み合うだけじゃ、市民も面白くないよね。丁々発止のやりとりで、いい議論をやりたいたいんだ!



### 議会をもっと面白く!

